

世田谷介護ネットニュース

第31号

発行日：平成24年8月30日

発行：世田谷区介護サービスネットワーク

事務局：世田谷区社会福祉事業団

世田谷区福祉人材育成・研修センター

連絡先：東京都世田谷区成城6-3-10

電話：(03)5429-3100

訪問介護連絡会第1回定例会

「現場の指導者のためのコーチング」研修を7月11日 成城ホール集会室C・Dにて開催しました。

“自分が楽しくないというサービスは出来ない。そして、サービス提供責任者として、ヘルパーさんを楽しく指導できているのだろうか？”というテーマを元にグループワークを通してのコーチング技術を学びました。

今日、初めて出会う人と、握手を交わし自分自身のこ

とを話します。相手になった方は聞くだけ、ひたすら傾聴です。そして、聞いた人は、他の人に他己紹介します。「ちゃんと話を聞いてくれたんだ」と、紹介してもらった人は笑顔！そして、褒めちぎりワーク！

6人グループで、一人が主役になり、自分の「仕事のプチ自慢」「うれしかったこと」「感動したこと」を1分30秒間グループになった人みんなに話します。

他の人は傾聴。そして、話した終えた人は後ろを向き、残りの人は、今話した人の噂をひそひそします。

とにかく褒める！何でも褒める！褒められている人は、耳がダンボでした。そして、どの人もうれしそうなお顔でした。

参加者36人全員が「褒められて」元気が出ました！とアンケートには書かれていました。

今日学んだのは、相手の話を良く聞き、褒めてあげること。こんな当たり前のことが、今日の研修で実感。すてきなヘルパーさんがいっぱい育つといいですね。

講師は福祉コーチの植村ゆか氏でした。

訪問介護連絡会代表 宮川英子



在宅介護経営部会第1回、第2回定例会報告

在宅介護経営部会の平成24年度の活動は地域における連携を活発にするために、世田谷区をモデルとした事業所間の連携を検討することになりました。

平成24年6月25日(月)に第1回定例会、8月29日(水)に第2回定例会を世田谷産業プラザで開催しました。

地域包括ケアについては行政を中心に検討が行われていますが、介護サービス事業者としていま何をすべきかについて議論をしました。その結果、以下のような意見が出ました。(一部)

- ① サービス事業所の質がどうなのか外部から分かりにくい状況がある。
- ② 訪問介護に関しては人材不足のため、重度の利用者が退院してきたときなど、単独事業所では一人の利用者に多数のサービスを提供することが困難な状況になっている。
- ③ 10事業所程度がグループを形成して、グループ内で必要なサービスを提供できれば、ワンストップのサ

ービスが提供できるのではないかと。

- ④ 「地域密着複数事業所連携事業」などの補助金を使ってグループ内で研修を行うことができる。
- ⑤ グループの提供するサービスの透明性を高くすることでサービスを選びやすくなるのではないかと。
- ⑥ ケアマネジャーが複数の事業所に当たってサービスを提供できる事業所を探す手間が省ける。

しかし、課題も多く存在します。(一部)

- ① 賃金、雇用条件などが異なる事業所が本当に連携できるのか。
- ② 窓口となる事業所をどう決めるのか。
- ③ サービス提供責任者への負担が増えるのではないかと。
- ④ グループの存在をどのようにアピールするのか。

今後の定例会では、連携のための具体的な課題を整理して、モデル事業参加事業所を募集する予定です。

在宅介護経営部会代表 武井 昭

通所連絡会第1回定例会報告

せたがや通所連絡会はこの度、24年度の第1回定例会を7月17日（火曜日）に世田谷区福祉人材育成・研修センターにて開催しました。テーマは『法改正に伴う新体制の情報交換』。6月19日開催予定でしたが、台風が関東地方を直撃したために順延となりました。

日程の変更にも関わらず今回は23事業所27名の参加を頂きました。3グループに参加者が分かれ各テーマ①『個別機能訓練加算やプログラムはどうしているの？』②『運営体制・新サービスでの時間、送迎は？』③『職員配置はどうしている？時間延長や専門職等の採用』で各事業所が今回の法改正で抱える問題や対応、情報をディスカッションしました。法改正後の今年、皆さん多く意見が出て貴重な時間が共有できたと感じます。

また、世田谷区保健福祉部障害者地域生活課障害者就労支援担当の八木係長・菅原さんより、障害者施設で作っているお菓子の情報を提供頂きました。これからも通所連絡会は地域との連携や、行政との協力、情報提供を強化し、また本年度も医師により専門的な見

地でより通所系事業所へ向けた研修会を開催していく予定です。

次回定例会は9月18日（火曜日）三軒茶屋リハビリテーションクリニックの長谷川医師を迎えデイでのリハビリについてご講義頂きます。今年も多くの方が参加して頂けるよう頑張っていきます。詳しくは事務局の世田谷区人材育成・研修センターまでご連絡下さい。

せたがや通所連絡会 幹事
おおしま整形喜多見介護センター 土井知紀



連載 薬局からこんにちは（15） ～お薬手帳はお持ちですか？～

今回はお薬手帳についてご紹介します。

お薬手帳はそれぞれの患者さんに処方されたお薬の名前や飲む量、飲む回数や日数などの記録を残すための手帳です。普段どんなお薬を飲んでいるか、ひとつひとつ名前を覚えておくことは大変ですが、この記録（手帳）を持っていれば、医師、歯科医師、薬剤師などがどのようなお薬をどのくらいの期間使っているのかを確認することができます。

例えば、歯医者さんで痛みどめの薬を処方された患者さんがいたとして、その患者さんが次の日にけがをして緊急搬送されたとします。この時、その患者さんが搬送先の先生に痛みどめの薬を飲んでいることをあらかじめ伝えておけば、先生はそれぞれの作用が重ならない薬の処方を考えます。



薬局成城ファーマシー祖師谷店 大山孝子

しかし、患者さんが、自分が今どんなお薬を飲んでいるかがわからずに伝えることができなかった場合、同じような作用の痛みどめが処方され、作用の重なった薬を服用したり、飲み合わせの悪い薬を服用してしまう可能性が考えられます。

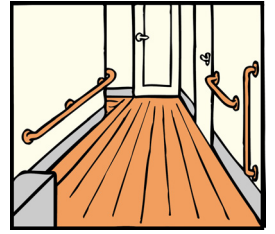


そのほか地震などの災害時にも今までどんな薬をどのくらいの期間飲んでいたか、普段かかっている病院に受診することができなくても医師や薬剤師にお薬手帳をみせることで、その患者さんのお薬の履歴を確認することができるため、今までと同じ治療を継続することができます。

お薬を安全に使用するため、ぜひお薬手帳をご活用ください。

世田谷区からのお知らせ

講演会のお知らせ



「介護保険住宅改修講演会」の開催について
世田谷区では、「介護保険住宅改修講演会」を下記のとおり開催します。
講演内容は決定次第、区のホームページに掲載致しますので、奮ってご参加ください。

※ 申込不要。直接会場へ。

日時 平成24年11月15日(木) 午後6時30分～8時30分

会場 砧総合支所内 成城ホール

対象 ケアマネージャー、施工業者 等

【お問い合わせ】 地域福祉部 介護保険課 保険給付係

TEL：5432-2646

第1回 「明日から役立つヘルパー研修」報告

研修グループ代表 宮川英子

最近、自転車が怖い。ルールを守られていない人が多く、すれ違いで、避けてもらえずぶつかりそうになります。出会いがしら、ヒヤリとすることはしばしば。自転車で活動しているヘルパーとしては、自分を守るためにも、正しい自転車の乗り方を学ぼうと企画しました。

平成24年7月13日、北沢警察所のご協力をえて梅が丘パークホールにて「自転車講習会」を開催しました。

最初に、歩道を携帯を見ながら走り事故を起こしてしまった高校生。相手の方は意識不明、3000万の損害賠償、家族やみんなを巻き込み、加害者となった高校生の「何故、あの時、ルールを守らなかったのだろう」という言葉が印象に残りました。

そして、正しい乗り方を指導いただきました。

- ① 自転車は車道を走る。
- ② 車道を走るときは左を走る。
- ③ 歩道は通行人優先、自転車は車道側を走る。
- ④ 安全ルールを守る。
- ⑤ 子供はヘルメットを忘れない。

しかし、自分は正しいルールで走っていても、相手が守らず、ケガをしては面白くありません。

「もうっ!」という気持ちを抑えゆとりを持って走りましょう。自分が道を譲るという気持ちを忘れないで!青だけど安全かどうか?車は私を見ているか?確認しましょう。そして、「サンバイザーは危ないですよ」見えなからとのことでした。

後は、会場に持ち込んだ自転車で実際に乗ってみました。

知っていましたか?自転車は左側から乗り、止まるときは左足を着き、右足はペダルに乗せて待機するということを。

今回の参加者は30名でした。もっとたくさんの方のこのような機会に参加していただきたいと思います。自分だけではなく他人の命も巻き込むのですから。今度は、違う地区での開催をしたいと思います。

自転車は左側通行です。知っていましたか?



シンボルマーク決定

皆様から募集をおこなっていましたが世田谷区介護サービスネットワークのシンボルマークがついに決定いたしました。予想していた以上の応募があって、30以上のアイデアが集まりました。ご応募していただいた皆様には本当に感謝いたします。

運営委員会を中心とした選考委員会で、一次・二次選考を行いました。世田谷区・ネットワーク・繋がり・やさしさ・介護などのキーワードが様々な形でデザインされていました。

とてもよいデザインばかりで、一つに選ぶのがもったいないほどでした。

今回決定したシンボルマークは、世田谷区介護サービスネットワークの活動の様々な場面で、活用できるようにしたいと思います。会員の皆様だけでなく、多くの方々に親しんでもらえるようになることを期待しています。

ご協力してくださった方々に、あらためてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

世田谷区介護サービスネットワーク
副代表 徳永宣行

研修情報・イベント情報

【世田谷区介護サービスネットワークの今後の予定】

*日付の入っていないものは開催予定月。かつこ内はテーマです。詳しい情報は後日ファックスまたは郵便でお知らせします。また、ホームページでも最新情報を発信しますのでご覧ください。

<http://www.setagayaj.or.jp/kaigo/>

◆通所連絡会☆

第2回定例会：「高次脳機能障害のリハビリ」

平成24年9月18日(火) 18:30~20:30

会場：成城ホール集会室CD

講師：長谷川幹先生（三軒茶屋リハビリテーションクリニック）

◆スポット研修☆

認知症研修「バリデーション」

平成24年9月24日(月)18:30~20:30

会場：成城ホール集会室CD

講師：武田みどり氏

◆明日から役立つヘルパー研修☆

介護技術（テーマ未定）

平成24年11月（日時、会場未定）

◆訪問介護連絡会☆

第2回定例会：「円滑なサービス提供のための連携」

平成24年10月（予定）

会場：未定

◆在宅介護経営部会☆

第3回定例会：「訪問介護事業所の連携検討会」

平成24年10月（日時未定）

テーマ：「世田谷地域をモデルとした訪問介護事業所の連携」

会場：世田谷産業プラザ小会議室

◆【世田谷区福祉人材育成・研修センターの研修】☆

1) 介護技術スキルアップ研修

平成24年9月6日（木）9:30~15:30

会場：研修センター

2) 認知症ケア研修Ⅱ【事例検討2】

平成24年9月20日（木）14:00~16:00

会場：成城ホール

3) ケアマネジャー研修【現任2】

平成24年9月21日（金）14:00~17:00

会場：社会福祉事業団本部

4) 認知症ケア研修Ⅲ【実践事例検討】

平成24年10月11日（木）14:00~17:00

会場：北沢タウンホール集会室1・2

5) 中堅職員研修

平成24年10月17日（水）、10月18日（木）

9:30~17:15 会場：研修センター

6) 認知症ケア研修Ⅰ

平成24年10月25日（木）14:00~17:00

会場：北沢タウンホールミーティングルーム

7) ケアマネジャー研修【現任2】

平成24年10月25日（木）14:00~17:00

会場：社会福祉事業団本部ビル

8) ケアマネジャー研修【現任3】

平成24年10月26日（金）14:30~17:00

会場：研修センター

9) 課題別研修

平成24年10月29日（月）14:00~17:00

会場：北沢タウンホール集会室

☆ 詳しくは下記にお問い合わせください。

世田谷区福祉人材育成・研修センター

電話：5429-3100

会員事業所の研修、イベントの情報を掲載します。ネットニュースは、隔月奇数月に発行します。希望者は、事前に事務局にお問い合わせください。ただし、掲載できるのは非営利の研修、講演会、イベント等に限りです。

編集後記

◆今夏も暑い日が続きました。まだ油断ならない状況ですが、日々秋の気配を感じます。◆「災害時アンケート報告書」は、予定より1ヶ月ほど遅れて完成しました。9月の上旬には会員の皆さまにお届けします。◆今号から選考したキャラクターを使う予定でしたが、電子化などが少々送れているため、次号で皆さまへご披露します。

◆秋にホームページをリニューアルする予定です。今までより見やすくし、いろいろな情報を迅速に提供できるようにします。◆この夏の猛暑の中で少なからぬ利用者が亡くなりました。仕事の性質上やむを得ないことではあります。[幾年(いくとせ)と 激しき暑さ 語り合う 君徳(しの) ばれる 秋の夕暮れ] (蒼生)

問い合わせ先

社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団
世田谷区福祉人材育成・研修センター
電話:03(5429)3100、FAX:03(5429)3101